

つながりサポート支援事業(女性相談業務、女性用品提供、人材育成事業)【北海道石狩市】

地域の実情と課題

石狩市の産業構造の特性は、平成22年には一次産業5.3%、二次産業23.8%、三次産業68.0%となり、一次産業中心から二次、三次産業中心へと変貌している。(第4次石狩市地場企業等活性化計画)市役所の管理・監督職(主査職以上)に占める女性の割合は、令和2年度15.7%と目標値20%を下回っている状況であり、依然として実際に家事を担っているのは多くは女性であり、「男性は仕事、女性は家庭」というような固定的な性別役割分担意識が特に男性には根強く残っていることから、女性が抱える悩みについて、カウンセリング専門家による相談窓口設置と専門的な機関を紹介する等の取り組みを行う必要がある。

事業の特徴

令和3年7月から令和4年3月までの祝日を除く第4火曜日ほか数日(全10回)、市役所にて、面談・電話による女性相談窓口を開設し、北海道家庭生活カウンセラークラブ石狩地区が、家庭生活や地域・社会生活におけるさまざまな心の悩みや、ドメスティック・バイオレンスなどといった女性に多い悩みについて、お話を傾聴し、ともに考え、また専門的な機関を紹介するなどにより、ご自身の力で解決できるように手伝える。その際に必要とする方に女性用品を配布。また、相談員の資質向上及び裾野拡大のため研修会を開催。

事業の効果

【事業効果】①相談件数 目標値3件 実績値4件(達成率133%)
②4件の相談票に記載の相談内容から、「夫婦関係(離婚・別居の手続)」、「生き方」、「その他(生理の貧困)」と様々な困難を抱えていることが分かった。
【効果検証の概要】事業の実施により、相談する機会が増えることで困難を抱えている女性の支援につなげることができる相談を利用する方が増加した。また「生理の貧困」にも対応することができた。

目的・目標

【目的】事業の実施で、相談員の資質向上及び相談員の裾野を広げることにより寄与し、また、女性が相談する機会が増えることで、困難を抱えている女性の悩みや心配事を解決する糸口を提供するとともに、相談窓口の認知度向上のため、周知を行う。また、相談支援の一環として、必要とされる方に女性用品の提供を行う。

【目標】①市からの委託による第4火曜日等の女性相談窓口開設回数
目標値10回 実績値10回(達成度100%)
②相談件数 目標値3件 実績値4件(達成度133%)

連携団体

北海道家庭生活カウンセラークラブ石狩地区

今後の課題

女性相談日を増やしたことで、相談を利用する女性が増加したことから、継続して相談する機会を設けることが必須であるが、令和3年度に実施していた第3木曜日の女性相談(既存相談)が北海道家庭生活カウンセラークラブ石狩地区の会員数減少に伴い、令和4年度は実施できなくなったため、12回の相談日の減少につながった。不安を抱える女性が相談窓口を知り相談につなげることができるように相談機会の確保と女性相談の担い手育成が課題である。

事業の概要

●女性相談業務と相談に付随した女性用品提供

○女性相談

- (1)開催日時 R3.7.27(火)、8.24(火)、9.28(火)、10.26(火)、11.24(水)、12.28(火)、R4.1.25(火)、2.22(火)、3.22(火)13:00～16:00 (全9回)
- (2)開催場所 市役所1階女性相談室
- (3)相談件数 4件 相談日時以外での生理用品提供5件(提供全9件)
- (4)相談員 北海道家庭生活カウンセラークラブ石狩地区
- (5)開催内容 家庭生活や地域・社会生活におけるさまざまな心の悩みや、ドメスティック・バイオレンスなどといった女性に多い悩みについて、お話を傾聴し、ともに考え、また専門的な機関を紹介するなどにより、ご自身の力で解決できるように手伝った。その際に必要とする方に女性用品を配布した

○一日合同市民相談

- (1)開催日時 R3.10.21(木)13:30～16:00 (全1回)
- (2)開催場所 花川北コミュニティセンター会議室ほか
- (3)相談件数 19件(行政相談1件、法律相談14件、税務相談4件)※女性相談は0件
- (4)相談員 行政相談委員、人権擁護委員、住民よろず相談員、消費生活相談員、女性相談員、弁護士、司法書士、税理士
- (5)開催内容 総務省が主唱する行政相談週間に合わせて各種相談窓口を設置し、市民のさまざまな相談に対応した

●人材育成事業

○地域女性活躍推進交付金(つながりサポート型)研修会

コロナ禍の中でのコミュニケーション-相手を理解する聴き方・相手に伝わる話し方-

- (1)開催日時 R3.10.22(金)10:00～12:00
- (2)開催場所 花川北コミュニティセンター1階ホール
- (3)参加人数 18名
- (4)講師 (公社)北海道家庭生活総合カウンセリングセンター 理事長 吉野淳一 氏
- (5)開催内容 コロナ禍の中でのコミュニケーションの取り方について学んだ

女性活躍推進交付金
(つながりサポート型)事業

コロナ禍で不安を抱える女性の方へ

女性相談

をご活用ください

7月の相談日 予約不要 相談無料

27日(火)13時～16時

電話相談・面談相談(相談は個室です)。
まずは、お気軽にご相談を！
専門の相談員が皆様のお悩みをお聞きます。
☎0133-72-3227

生理の貧困に対応！！

ご相談の中で、お困りの方に**生理用品**をお渡しします。

コロナで収入が減って、生理用品が買えない。

父と二人ぐらして、生理用品を買ってと言にくいなど。

簡単なアンケートにご協力をお願いします。持ち帰り用袋をご提供ください。
問合せ：石狩市広聴・市民生活課(市役所1階17番窓口)。

